

「本校生徒のきまり」服装等に関する約束について

- 服装や身なりは常に清潔に正し、学校生活において不要な行為、装飾は行わない。

(1) 標準服

【冬服】ブレザーA型（左前合わせ）、ブレザーB型（右前合わせ）、スラックススカート

白ワイシャツ、ネクタイ・リボン（どちらかから選択・または無着用）

※ 黒タイツの着用可

【夏服】夏用スラックス、夏用スカート

白ワイシャツ・白ポロシャツ・紺ポロシャツ（いずれかから選択）

※ ネクタイ、リボンは儀式的行事（入学式、卒業式、始業式、終業式など）は必ず着用する。

※ 儀式的行事の時は、セーターは着用不可。

※ 夏に寒い場合は、上中ジャージ（上着に限る）を着用してもよい。

※ 夏期と冬期の衣替え時期は特に定めず、気温の変化に応じて行う。

【防寒着】

・黒、紺、灰色（グレー）のスクールセーター（カーディガン、トレーナー、必要以上にオーバーサイズでないもの）を着用してよい。

・オーバーやコートの色については、スクールセーターの色に準ずる。また、マフラーや手袋、ひざ掛けも同様とする。

※ 標準服の着用が原則なので、セーターは防寒着として認めるものである。したがって、着用は「ブレザーの下」である。そのため暑い場合はブレザーだけを脱ぐのではなく、原則としてセーターを脱ぐこと。（ただし、授業中暑い場合はこの限りではない。）また、着方としては、袖口が大きくはみ出したり、裾が上着から見えたりしないようにすること。

※ オーバー、コートは登校して教室に入ったら脱ぎ、下校時までには原則着用しない。

(2) 服装の注意事項

・ワイシャツ、ポロシャツ等の下に着る肌着のシャツは、外から色や柄、ロゴ等が目立たないものを着用する。

・ワイシャツ（白）やポロシャツ（白または紺）以外は着用しない。

・ズボンのベルトは、派手なものは使用しない。

・標準服で、普通と違った加工をしてあるものは着用しない。

・ネクタイ、リボンを着用するときは、ワイシャツは第1ボタンまで留め、緩めてだらしく着用しないこと。

※ 夏季などネクタイ・リボンを着用しない時は、ワイシャツ・ポロシャツの第1ボタンは留めなくてもよい。

※ ワイシャツ、ポロシャツの裾は、ズボン、スカートの中にしっかりと入れる。

※ ズボンは、だらしく下げて履いたり裾をまくったりしないこと。

※ スカート丈は、膝頭にかかる程度までとし、いすに腰掛けたときに膝が隠れる程度を目安とする。

(3) 靴下

- ・白、紺、黒、灰のソックス・ハイソックスとする。（ワンポイント可）
- ・くるぶしが隠れる長さとし、それより短いものは着用しない。（柄物、くるぶしソックスは不可）

(4) 履き物

・通学用→派手でない紐付きの運動靴（校庭での活動と兼用）

・上履き→本校指定のもの（体育館履きと兼用）

（学年色：1年：緑・2年：青・3年：赤）

(5) 体育着

・本校指定のものを使用する。

(6) 頭髪について

・清潔を心がける。

・前髪が目にかかったり、肩にかかったりする場合は、ピンかゴムで留める。

※ ゴムやヘアピンは飾りのないもの。色は、黒、紺、濃い茶のみとする。

・加工をしたり、脱色したりしない。

・整髪料は使用しない。

(7) 持ち物について

・学習に必要なものは持ってこない。

・不要な金銭、貴重品、時計は持ってこない。やむを得ず持ってこなければならないときは、朝のうちに先生に申し預ける。

・自分の飲み物は、水筒に入れて持ってきてもよい。中身は、水、お茶（甘くないもの）、スポーツドリンクとする。

・生徒手帳（身分証明書）は必ず携帯する。また、持ち物には必ず記名する。

・登下校の際のカバンは、特に指定はないが、授業や部活動に必要な道具がまとまるものが望ましい。（リュック、スポーツカバンなど）

※ 身に付けるアクセサリ類（ネックレス、ピアスなど）は禁止。

カバンに付けるものは持ち主が特定できるための目印、お守り程度（必要最小限）とする。

(8) その他

・化粧、色付き香り付きのリップ、眉剃り、ピアス、脱色、マニキュア、染髪などは中学生としてふさわしい行為ではないので、やらないこと。

・制汗剤を使用する場合は無香料のものとする。また、制汗シートの後始末は必ずすること。

（ごみ箱に捨てずに、必ず自宅まで持ち帰ること）

・他学年のフロアの出入りや他クラスへの出入りはしないこと。

・上履きと外履きの区別を付けること。下駄箱前に土足で上がらない。

・公共のものを大切に使うこと。